PL賠償責任加入済

ITOKI

保存版

ライティングデスクⒸ

取扱説明書〔保証書付〕

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しい使いかたで末永くお使いください。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この説明書は、製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、大切に保存し、わからない時にご再読ください。

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店までご連絡ください。

株式会社イトーキ 〒536-0002 大阪市城東区今福東1丁目4-12

■お客様相談センター 0120-164177

■東日本地区 〒169-0074 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー19階 ☎03(6908)8050(代)

■西日本地区 〒536-0002 大阪市城東区今福東1丁目4-12 ☎06(6935)2009(代)

イトーキ 学習机保証書

品　　名		
品　　番		
お と こ ろ		
お な ま え		
お買い上げ日	年　月　日	
保証期間	1年	外観・表面仕上（塗装及び樹脂部分の変・褪色、クロスの摩耗）
	2年	機構部・可動部（引出し、スライド機構、錠前、昇降機構の故障）
	3年	構造体（強度・構造体に関わる破損）

販売店　　印

〈ご注意〉
保証書に所定事項の記入がない場合は本証とともに、お買い求め先の領収書を保存してください。
サービスマンがご訪問の節は必ずご提示ください。

株式会社イトーキ
〒536-0002
大阪市城東区今福東1丁目4-12

〈保証規定〉

1. 保証期間内に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。修理はお買い上げの販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
2. 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
   - ㋑お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障
   - ㋺取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障
   - ㋩消耗部品の消耗又はそれによる故障
   - ㋥火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
   - ㋭お買い求めの販売店もしくは当社以外での修理改造等による故障
   - ㋬離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
   - ㋠追加部品（鍵・棚・フック・引き手等）又は、お客様破損による追加部材等のご要望は有償となります。
   - ㋡保証書の提示がない場合
3. 運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合があります。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
6. ご使用前に取扱説明書をご一読ください。
7. 補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。

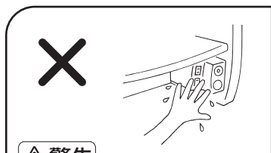
1 ⚠ 安全上の注意事項

製品を安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

注意の種類の規定: JOIFA（社団法人日本オフィス家具協会）の規定に基づいて危険や損害の程度を次の表示で区分しています。

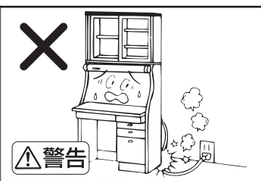
⚠警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠注意 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性が想定されるか、拡大物的損害のみの発生が想定される場合



⚠警告

コンセントの差し込み口に金属物を差し込んだり、ぬれた手で触らないでください。感電の原因になります。

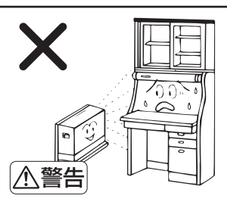


⚠警告

机をセットする時、電気コードをはさまないでください。火災の原因になります。

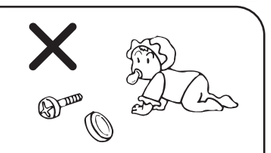
⚠警告

コンセントに容量以上の電気製品を接続しないでください。コードの加熱により火災の原因になります。
（合計 1400W まで）



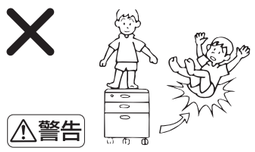
⚠警告

火のそばで使わないでください。火災の原因になります。



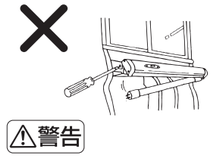
⚠警告

小さな部品の取扱いにご注意ください。お子様が飲み込むことがあります。



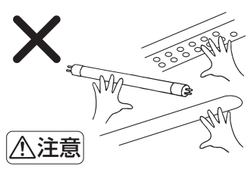
⚠警告

ワゴンの上にのったり、70kg を超える物をのせないでください。ワゴンの破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。



⚠警告

器具の改造や分解はしないでください。火災の原因になります。

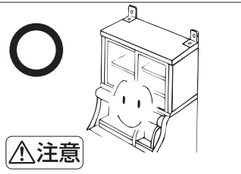


⚠注意

点灯時および消灯直後は LED、ランプ、セード等には触らないでください。火傷の原因になります。

⚠注意

ワゴンに物をのせたまま移動させないでください。ワゴンの破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。



⚠注意

必ず転倒防止金具を取り付けてください。破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意

扉は静かに開閉してください。扉が落下してケガをすることがあります。

⚠注意

天板の上にのらないでください。商品の破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意

可動部のすきまに指を入れないでください。はさんでケガをすることがあります。

⚠注意

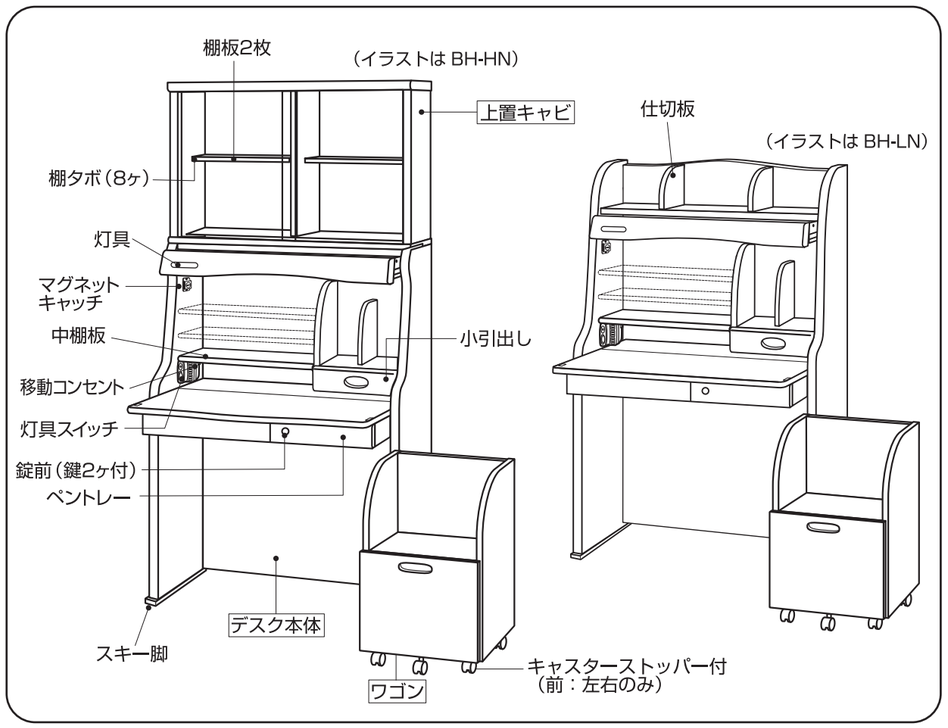
引出しの上にのらないでください。商品の破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意

引出しを無理に引かないでください。ストッパーが破損して引出しが落下し、ケガをすることがあります。

2 各部の名称

※イラストは現物と異なることがあります。

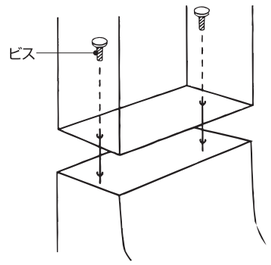


3 組み立てについて

⚠注意 ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。
商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

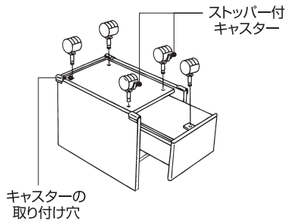
上棚キャビの取り付けかた

上棚の内側からビスで本体と連結してください。



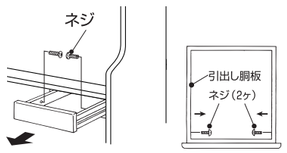
ワゴンキャスターの取り付けかた

ワゴン底板と下段引出しのキャスター取り付け穴にキャスターの支軸を強く押し込んでください。
ストッパー付キャスター（2ヶ）は図のようにワゴンの底板の前側に取り付けてください。



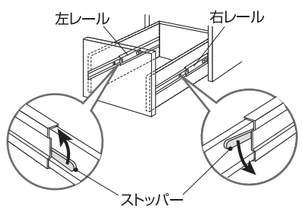
引出しの取り外しかた

【センター引出し】
引出し胴板内側のネジを外すと、引出しは取り外せます。



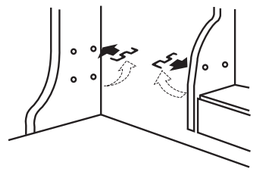
【ワゴン引出し】
引出しをいっぱいまで引き出し、右レールのストッパーを下方向に倒し、左レールのストッパーを上方向に倒して引出しを引き抜いてください。

※引出しが固い場合には、全ての引出しを一度最後まで引き出してからご使用ください。引出しがスムーズに動くようになる場合があります。



中棚板の高さ調節のしかた

取り外した線ダボを高さを変えて仕切板と側板の内側に差し込み、中棚板左右側面の切り溝に線ダボをはめるようにしてゆっくり差し込みます。



※高さ調節できないタイプもあります。

転倒防止金具の取り付けかた

① デスクを壁面に置いてください。

② 上棚キャビ天板の両サイド、または水平面側板上部に取り付けてください。

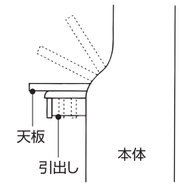
⚠注意 デスクは部屋の真ん中には設置せず、壁や柱に転倒防止用金具で固定してください。転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意 転倒防止金具は、必ず壁の芯材がある部分に取り付けてください。転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

スローダウン機構について

本商品の天板は、ゆっくり開く構造になっていますが安全のために手をそえて静かに開け閉めしてください。

※スローダウン機構は機構上、途中で止まる場合がありますが故障の原因ではありません。

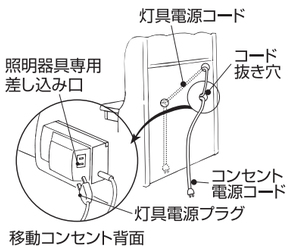


灯具の配線について

※スライドアクションライト、スライドライトのタイプのみ

後部から出ている灯具電源コードをコード抜き穴より差し込み、移動コンセント最後尾の照明器具専用差し込み口に差し込んでください。移動コンセントのスイッチで灯具の点灯、消灯が操作できるようになります。

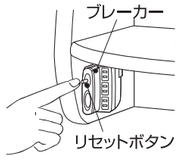
※あらかじめセットされていますが外れている場合はプラグをコンセントに差し込んでください。



ブレーカーについて

※ブレーカーは容量以上の電流が流れると電流を遮断します。

■ブレーカーが作動した時の処置のしかた
（ブレーカーが作動すると、リセットボタンが飛び出した状態になります）



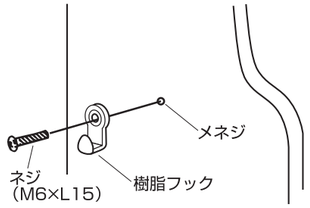
① 使用中の電気製品の電源プラグを抜いてください。
② 移動コンセントの電源プラグを抜いてください。
③ 左図ブレーカーのリセットボタンを押し込んでください。
④ 電源プラグを差し込むと元の通電状態に戻ります。

⚠警告 以下の内容を守らないと感電・火災の原因になります。

●コンセントを使用するときは、消費電力合計が1400W以下でご使用ください。
●ブレーカーが作動したときは、1分以上すぎてからリセットボタンを押し込んでください。
●ブレーカーのリセットボタンを、セロテープで貼りつけるなどして、押し込まれた状態のままで使用しないでください。

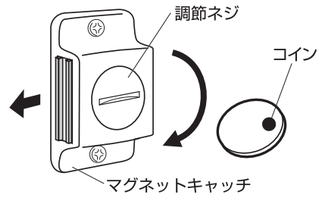
※納品時にまれにブレーカーが作動した状態になっていることがあります。その場合は、上記手順でブレーカーを通電状態に戻してください。

樹脂フックの取り付けかた



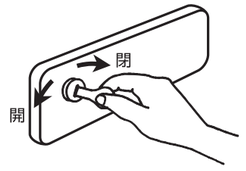
左右側板の外面にあるメネジのどちらかにネジ（1ヶ/M6×L15）で樹脂フック（1ヶ）を取り付けてください。

デスク天板の調節のしかた



デスク天板を閉じた状態で天板のガタツキがある時は、左右に付いているマグネットキャッチの調節ネジをコインを使ってマグネットの飛び出し量を調節してください。

錠前の使いかた



カギを差し込んで右に180°まわすと施錠され、左に180°まわすと開錠されます。

4 故障かな？と思ったら

●移動コンセントのスイッチを押してもランプが点灯しない
○次の要領で接続箇所を確認してください。
1. コンセントのスイッチを OFF にします。
2. 移動コンセントの電源コードプラグがご家庭のコンセントに差し込まれているか確認してください。
3. 灯具電源プラグが移動コンセント背面の灯具専用差し込み口に差し込まれているか確認してください。
4. コンセントのスイッチを ON にし、点灯するか確認してください。

○以上の確認を行っても点灯しない時は、ブレーカーが作動していることが考えられます。「ブレーカーについて」を参考にして通電状態に戻してください。

⚠注意 ○ブレーカーの操作は電源コードのプラグをコンセントから抜いて行ってください。感電することがあります。
※再度取り付けた時にスイッチが ON の状態になっていると点灯しないことがあります。その場合にはスイッチを OFF にして 5 秒以上待ってから店頭させてください。

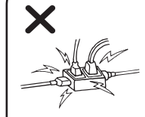
5 LEDライト使用上の注意

●LED の寿命について
一般照明器具用途で使用される場合が増えてきたことに伴い、(社)日本照明器具工業会にて2008年1月に制定された「JIL5006：白色LED照明器具性能要求事項」の中で、照明用途に用いられる白色 LED の寿命の定義が「全光束が点灯初期の値に対して70%までの総点灯時間」と規定されました。当社では、LED 単体での光束減退特性データや、器具に組み込んだ際の LED の温度、その際に LED に流す電流値など、各種試験データを用いて、「全光束が定められた割合まで低下するまでの時間」を導出しております。なお、これらはあくまで設計寿命であり、この寿命を保証するものではありません。また、LEDとしての寿命であり、照明器具としての寿命は、他の光源を使用した場合と同様の考え方になります。

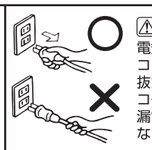
●LED について
○LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々の LED や同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
○LED 光源の交換はできません。修理の際は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

●照明器具の寿命について
(社)日本照明器具工業会では、「設置後10年」を一般照明器具の交換目安としています。安全にお使いいただくため、早めの点検・交換をおすすめいたします。

6 ご使用上の注意



⚠警告 タコ足配線は絶対にしないでください。火災の原因になります。



⚠警告 電気コードを持ってコンセントから引き抜かないでください。コードの断線により漏電・火災の原因になります。

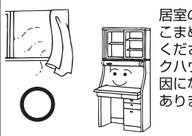
⚠警告 照明器具の上に、ものを置いたり、上から押さえつけないでください。破損することがあります。

水平に設置してください。引出しが固くなったり、ひずみの原因となります。

直射日光があたる場所でのご使用はさけてください。変形・変色の原因になります。

シール・セロテープ等を貼りつけないでください。表面がはがれることがあります。

湿気の多い場所には設置しないでください。カビ発生の原因になります。



居室の換気は、こまめに行ってください。シックハウス症の原因になることがあります。

天板にヤカンや熱いものをのせないでください。白化や変色の原因になります。

殺虫剤等を吹きつけないでください。変色・変質の原因になります。

お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジンや化学ぞうきん等は使用しないでください。変色・変質の原因になります。

フローリングや畳の上でご使用になる場合はカーペット等を敷いてください。床や畳等に傷がつくことがあります。

●天然木について：展示品とお届け品では多少木柄や色が違うことがあります。
●鍵について：全機種共通のため、盗難防止の保障はいたしかねます。あらかじめご了承ください。